

シルバー ふくちやま

No.51

平成26年1月1日

題字：小西英樹理事長



雲海からの日の出

鬼ヶ城の肩から、澄み切った冷気を割って顔を出す太陽。
真っ赤な太陽が照らし出す荘厳な風景は、めったに見ることができな
い冬の光景です。

(三岳：山の家より 撮影：シルバー写真同好会 青山 勲)

会員数 742名

男 507名
女 235名

年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長
小西 英樹

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、お客様（発注者）におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。

平素は、シルバー人材センターの事業運営に格別のご支援ご指導を賜り、誠にありがとうございます。

最初に、昨年の花火大会爆発事故により尊い命を犠牲にされました方々に心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害にあわれました皆様方の一日も早いご回復を願うものであります。

また、九月の台風十八号により、甚大な被害にあわれました皆様方に

心からお見舞い申し上げます、一日も早い復興、復旧を願う次第でございます。

平成二十六年を迎えた今、私たちの生活を取り巻く社会経済状況は上向き傾向にあるといわれています。しかし、今年四月からは消費税増税となり、私たちの暮らしは一向に良くなる実感はありません。

さて、わがシルバー人材センターは、公益社団法人として平成二十三年に認定を受けて以来、四年目を迎えます。この三年間、お客様の日常生活における多様なニーズの就業を会員の生きがいの充実、地域社会への貢献ととらえ、一方では社会参加やボランティア活動を行うことで高齢者が元気で働くことのできることに感謝の気持ちをもって取り組んできました。

しかし、センターの諸情勢は極めて厳しく、二度にわたる「事業仕分

け」による大幅な補助金削減に伴う困難な公益法人としての事業経営、また、会員の就業形態等についても厳しい法令遵守が求められてきています。

この環境を乗り越えるため、事務事業見直し・人員削減・人件費の抑制さらには、お客様のご理解とご協力を頂いて事務手数料の引き上げ、加えて会員が汗して働いた配分金の三パーセントを財源に繰り入れるなどの実施をしてまいりました。今年も諸情勢が厳しい中では、これまで以上に会員・役員・職員が一体となつて普及啓発を通して営業活動を行い、就業開拓と就業拡大に道をつなぎ、事業実績を高め、安定した財源の確保を図らなければなりません。

さらに、独自事業（しめ飾り・ゴーヤ苗・竹炭・椎茸栴木等々の生産販売）をはじめ、昨年開設しました「シルバーショップ」や「すらすらぎ」

を継続して開設し、自立と財源確保の一助を目指して取り組んでまいり所存です。

また、ソフト事業におきましては、「活かせゲンキなシルバーパーワー（老人力）」を主要テーマに三年間積み上げてきました「和太鼓」シルバーパーワーの演奏活動を通して高齢者の皆さんと交流対話を深め、高齢者が元気で生き生きと日常生活を送れる活動に取り組んでまいります。

急速に進む高齢化により、急増する高齢者の受け皿の一つであるシルバーパーワーの会員が、「地域の支え手」として元気に社会参加し、地域の活性化に少しでも貢献でき、日々の生活に目標とリズム、活力が生み出せたらと願います。

センターを取り巻く状況は、ご承知のように様々な課題が山積しておりますが、今こそ将来展望に立って「成長期」と位置づけ、シルバーパーワーの理念である自主（自分たちで考え）・自律（自分たちで育てる）・共働共助（共に仲良く、お互いに助け合っ

て働く）を胸に刻み、会員・役員・職員が一丸となつて活動してまいりますので、これまで以上のご支援ご指導をお願い申し上げます。



会員互助会会長
桑原 長利

後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を願うとともに、今年こそ良い年になりますよう祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとございます。会員の皆様には、平成二十六年の輝かしい新春を健やかに迎えのこ

とと心からお慶び申し上げます。平素は、互助会の運営にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。昨年

は、花火大会が大惨事となり、亡くなられた方、負傷された方々に哀悼とお見舞いを申し上げます。また台風十八号が福知山市を襲い、多くの家屋や農地が被災し大変な事態となりました。心からお見舞い申し上げます、一日も早いものの生活への回復を願ってやみません。

昨年は、大変な状況の中で、互助会も下半期の事業の多くを中止せざるを得なくなり、残念な年でありました。

しかし、必ずや状況は好転し、市内に明るい笑顔が戻り、以前のような活気に満ちた日が来ると確信して力を合わせて力強く前進してまいりますと考えます。

わがシルバーパーワーセンター互助会も「自主・自立」を強く前面に掲げ、各事業を企画・立案し、会員はもとより役職員の皆様とも密接な連携をはかりながら明るく、元気よく堂々と進んでまいりたいと意を強くしているところですので。

様々な障害もあろうかと思いますが、会員の皆様とともに、励まし合い、力を合わせて一つ一つ乗り越えて前進してまいりますので、これまでに以上にご支援ご協力をお願い申し上げます、年頭のご挨拶いたします。

平成25年度 福知山市長要望

十月十八日(金) 福知山市に要望行動



小西理事長と理事五名が松山正治市長に要望書を提出し、懇談しました。

主要要望内容

○シルバー人材センターへの運営補助金の継続堅持及び高齢者の就業機会拡



大のための新事業への支援
○「介護・教育・農業・環境」を重点分野とする企画提案型事業への継続支援
○福知山市の事業を法律に基づく随意契約による当

センターへの発注と消費税率引き上げに伴う予算措置
以上三点を重点に要望を行いました。



京都市 要請行動 十月九日(水)

福知山市要望に先立ち、京都府中丹広域振興局へ京シ連役員とともに理事長・局長が要請活動を行い、国・府の運営補助及び事業補助の確保を要請しました。

安全就業委員会

平成25年度の事故発生状況

事故件数対比表

(平成25年12月10日 現在)

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
傷害事故	平成21年度	0	2	2	1	0	2	1	0	1	1	2	0	12
	平成22年度	0	0	0	1	0	2	1	2	2	1	0	0	9
	平成23年度	1	0	2	0	0	2	1	2	0	0	0	1	9
	平成24年度	0	2	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	7
	平成25年度	1	0	0	0	0	0	0	0					1
	24年対比	1	△2	0	0	△1	△1	△2	0					
物損事故	平成21年度	4	2	2	2	2	1	1	1	0	1	0	4	20
	平成22年度	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	1	0	7
	平成23年度	0	2	4	0	4	3	1	0	1	0	0	0	15
	平成24年度	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	0	7
	平成25年度	1	0	1	0	1	3	0	1					7
	24年対比	1	0	0	△1	0	1	△1	1					

安全就業の徹底を! 『事故0運動』継続中

平成25年12月現在で、傷害事故1件(24年度7件)

物損事故7件(24年度7件)と命に係わる傷害事故は減少しているものの、この1件は、他を巻き込んだ重大事故となる可能性を多分に含んだもので、件数だけでは判断できない厳しいものがあります。特に、車両の運転に関しては、業務の有無を問わず、安全運転の徹底を図ってまいります。

今後一層の安全意識の高揚と業務の事前打ち合わせ、慣れた仕事の段取り見直し、安全パトロールの強化等々により事故防止・『事故0運動』を徹底してまいります。

会員一人ひとりが自分のことにも、仲間のことにも気をつけましょう!



▲機械除草▼



▲せんてい剪定



交通安全講習会

11月26日、シルバー交通安全講習会を中丹勤労者福祉会館で、会員72名の参加を得て開催しました。

年度当初から会員による交通事故が続き、死亡事故にもつながるような重大事故もあったため、安全就業の一環として安全運転と無事故無違反を期して講習会を行いました。

当日は、東京海上日動火災保険(株)京都支店福知山支社より小島隆範様を講師に迎え、法令遵守と安全運転の励行、事故事例による注意喚起を指導いただきました。



シルバーショップ “やすらぎ”

「1周年記念感謝祭」開催



シルバー人材センターを会員自らが育てていく事業経営の一助としている、独自事業の一つとして「シルバーショップ」を立ち上げ、少しでも自主財源の確保等につないでいく計画を平成二十一年度計画され、三年間の検討を経て、平成二十四年十月一日シルバーショップ運営委員会が設置され、翌月の十一月二十二日開設されました。

委員長に「伊木正」会員を選出、業務担当を商品開発部・商品生産部・商品仕入部・商



品販売部・商品管理部・しめ飾り生産部、加えて、高齢会員の交流の場を創出するサロン部が設けられ、七部構成として、各部に部長を選出して総勢五十七名の運営委員をもって開設されました。昨年の十一月で一年を迎えました。運営委員会委員長のリーダーシップのもとに運営委員の皆さんを中心に、多くの会員さんから、野菜・花・手芸品・工芸品等を出品して販売されるとともに、シルバーサロンを開設して、おもてなしの心でコーヒーや季節のゴーヤジュース等を工夫して手造りでお世話頂き、温かい交流も



深まりました。多くの会員の皆さんのシルバーを思う熱い心と知恵のもと、朝早くから無報酬で運営され、会員は勿論の事、近隣の市民の皆様もご協力頂いてきました。その感謝の気持ちこめて、昨年十一月二十八日に感謝祭が開催されました。当日は、師走を間近にして寒風の吹く冷たい日でしたが、快晴に恵まれ、午前九時から会員による「シルバー太鼓」のオーブニング演奏に始まり、小西英樹理事長の感謝の挨拶



に続き、田中悟福知山市市民人権環境部長の祝辞を頂き、引き続きテープカットが行われ、餅つき実演や、サロン部によります「ぜんざい」の無料サービスがされる等、多くの会員さんや近隣の市民の皆様が参加され、にぎわいました。

平成25年度「シルバーの日」普及啓発活動を実施

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間の10月19日、理事等の役員・職員・地区班長ら総勢37名が、市内の大型店舗に3班に分かれて啓発活動を展開しました。

幟旗を持ち、赤いハッピー姿で買い物客にポケットティッシュとリーフレットを配布し、シルバー人材センターの事業紹介と受注拡大、会員増強の啓発活動を行いました。

その効果は大きく、普及啓発活動の後は、仕事の問い合わせや入会説明会参加者数が増えてきています。



恒例 独自事業

お正月用「しめ飾りづくり」

しめ飾りづくりも七年になります。

製作する会員の腕も年々向上し、大変立派なしめ飾りができて、買っていただく方からもお褒めをいただくまでに成長されています。褒めていただくことが、作業者としては大変励みであり、買っていただいた方々に本当に良い年でありますようにと、感謝をこめてお渡しされています。

さらに、両丹日日新聞からの取材を受け、広くアピールすることができ、市民の皆様の好感も得られました。ますます市民の皆様の期待に応えるべく、シルバーショップの一員としてさらに頑張らなければと、作業される会員さんは気持ちの一つにされています。

しめ飾りは、日本のお正月には欠かせないものの一つであり、「しめ飾り生産部」として、さらなる製品の向上に努め、皆様の期待に応えるべく努力をされています。



平成25年度

毛筆技能講習会

今年度は、文部科学省後援 硬

筆・毛筆書写技能検定審査員の渚上初美先生を講師にお迎えし、10月10日(木)・10月22日(火)の2日間、中丹勤労者福祉会館で開催されました。

今回は、受講の都合がつかない会員も多く、9名という少人数での受講でしたが、講義・実技・添削をしっかりと進めていただき、毛筆筆耕に関する新たな知識や技

能を教示いただきました。

小人数での講習会でしたが、先生の指導も熱心で、受講者も集中した充実した講習会となりました。次の機会には多くの会員のみなさんの参加をお待ちしています。

最後に、「上手くなるコツは、書いて書いて、書きなれること」との講師先生の言葉を胸に刻み、さらに向上心を燃やし自己研鑽に励みたいと思います。



ビューティーアップ体験会

女性のためのビューティーアップ

体験会が、十二月十日(火)中丹勤労者福祉会館を会場に開催されました。講師は、資生堂販売(株)から阪上明子様をお迎えし、楽しく、ためになるお話を聞かせていただきました。

前半は、初対面で第一印象が好感のもてる様な接遇マナーやお化粧のTPO、内面から出る美しさを磨くには、などの講義を受けました。

後半は、いよいよ本番で、各自が鏡の前に向かってお化粧の手順を基本から丁寧に指導していただきました。ほんの少しのアドバイスや教えで随分と変わるものだと感心するとともに、体験したことをしっかりと反復、継続することが大事なことだと理解しました。

閉会後の別れ際には、皆さん見違えるような美しさで、とっても明るく会場を後にしておられました。すばらしいひと時でした。



● 会員互助会だより ●

秋の親睦旅行 旅日記

9月13日(金)・14日(土)

一泊親睦旅行

『芦原温泉の旅』



横田 義和
(大正地区)

毎年、楽しみにしている一泊親睦旅行、早くから申し込み、準備を整えて心待ちにしておりました。当日は旅日和、厚生会館前では、既に受付が始まっており、急いで受付を済ませ、定例の挨拶を受けた後、わいわい言いながらバスの到着を待ちました。

指定の二号車に乗り込み、見送りの事務局の皆さんなどに送られ、定刻どおりの発車。バスの中では互助会で準備いただいたお茶・お菓子・バック酒などを受け取り、一路、最初の目的地、サントリービール京都工場へ。途中、須知でトイレ休憩しましたが、一号車内も随分と盛り上がり上がっている様子、皆さんニコニコ

と笑顔での暫しの休憩でした。

待ち望んでいたビール工場に到着するや担当職員さんに引率され会議室に。工場とビールの説明を聞き、早速、工場見学へ。係員の説明もそこそこに、待ちに待った「試飲」場所へ。十五分間、一人三杯以内との指示を受けスタート。出来立てのおいしいビールをいただきました。

ほんわか気分です。昼食会場の滋賀県「ローザンベリー多和田」へ向かいましたが、到着が三十分も遅れ、足早にお昼を済ませました。お腹も膨らみ、バスの中では「お休み中」があちこちに。今晚の宴会に備えての体力温存でしょうか。予定どおりの午後四時すぎ、宿泊地「芦原温泉」グランドディア芳泉へ到着。宿泊定員四百人の大きなホテル、宴会が楽しみです。

早速、風呂に入り、汗を流して宴会会場へ。すでに多くの会員さんが着席し、宴会の始まりを待っています。午後六時、定刻の開宴、理事長、互助会会長の挨拶を受け、乾杯で宴会がスタート。盛りだくさんのお料理に舌鼓を打ちながら会員の踊りやかくし芸、ダンスに手品、さらに

はスコップ三味線の大合奏、カラオケのど自慢と皆さんの芸達者には驚くばかり、すごいパワーの噴出でした。本当にお疲れ様でした。そして、楽しいひとときをありがとうございました。ございました。最後には、恒例福知山踊りを全員で踊り、心を一つにした宴会でした。日頃、みんなゲンキに仕事を続け、たまの息抜き、気分転換でさらにゲンキに働けることは、ありがたい幸せなことだと思います。

夢のような一夜が明け、皆さんのご精進のおかげか、二日目も快晴、ガイドさんの軽快な案内で旅の続きが始まりました。お菓子の館「加賀藩」、片岡鶴太郎工芸館を訪ね、吉崎御坊では落語家ばりの御住職の軽妙でありがたいお説法で大笑いでした。

東尋坊では、記念撮影のあと、「東尋坊」の見学のち昼食、またまた土産品を買い込んで、いざ、帰福の途へ。途中、武生でナイフビレッジ、そばの里を見

学、敦賀では昆布館で休憩・お土産タイム、ようやく本当の帰路につきました。

お蔭様で天候に恵まれ、楽しく一泊旅行が無事に終えられました。翌日からは台風襲来で福知山も、前日に訪れた福井・石川でも水害や土砂崩れなどの大きな被害を受けました。心からお見舞いを申し上げます。

参加された会員の皆さん、互助会役員、職員の皆様方にお礼申し上げ、来年も参加できることを楽しみに日々の仕事に励んで行きたいと思えます。



シリーズ

会員互助会同好会紹介

シルバー大正琴同好会

代表 門野 道子 会員

平成二十四年十月三日に新規発足しました。まだできたての同好会で、会員五名で家庭的な雰囲気の中で、楽しく練習をしています。

練習は毎週水曜日の午後、岡ノ三教育集会所で行っていますので、見学、体験大歓迎です。

発足して間もない同好会ですが、どんどん輪を広げ、たくさんの方々と楽しみたいと思いますので、入会をお待ちしています。

会員 門野 道子・大槻ノリ子・中井つた枝
矢持 弘子・西村 壽彦



個々に輝く

手芸



作品

会員手づくり作品



足立 数枝
(金谷地区)



職種班紹介

シルバーの会員として私たちはガンバッテいます
共働 **撤去・処分担当** 共助



撤去・処分担当は、目立ちはしませんが「縁の下の力持ち」でシルバーの仕事になくってはならないものです。

定例の各事業所のゴミや不用品の収集・処分、剪定班の剪定クズの撤去

・処分、さらには、随時要請がある転居、引き払い、リフォーム時の不要家具・電化製品等の収集・処分など要請件数もウナギ登りで、その活躍の場は非常に幅広く、効率的な積み込みなどには高度な技術(?)が必要です。

しかし、専門的な撤去担当会員は少なく、天候にも左右される場合が多く、着手までしばらくお客様にお待ちいただくことも度々です。

現在は、主に南野幹夫 会員・大槻勘次郎 会員・牧 変 会員・今野郁男 会員で対応していますが、大量の場合は、道路清掃やパトロール班などからも応援いただいて対応しています。

仕事内容は大変ですが、撤去後のすっきりとした住宅内や倉庫、建物周辺を見て、依頼者からの感謝と喜びの言葉をいただいたときは疲れも忘れてしまい、つい「また、用があったら何でも言うてや。」との言葉が出ます。会員の気さくな性格とこの一声が、撤去・処分の仕事の依頼のリピーターが多い理由かもしれません。

まだまだ、仕事は増えてきます。撤去に携わる会員さんの参加を待っています。

会員互助会からのお知らせ

第5回「シルバーのつどい」の開催

- 日時：平成26年2月15日(土) 午前10時
- 場所：サンプラザ万助 ●会費：5,000円

第1部(午前)

「熱く語る わたしの人生」 会員4名の発表

第2部(午後)

懇親会：のど自慢・かくし芸・
お楽しみ大抽選会 など



昨年のつどいの様子▶

多数の会員の皆さんの参加をお願いします。

只今会員大募集中!!

新入会員登録手続きフロー

入会希望者説明会

毎月2回開催

時間／午後1時30分～

会場／シルバー人材センター

配付書類／

- ・入会申込書(兼会員票)：希望職種、健康状態等の記入
- ・家族等の入会同意書：家族の自筆で
- ・自家用車の使用同意書：免許証の写真添付
- ・配分金支給銀行、郵便局口座振込書
- ・その他 指示された書類
- ・顔写真(シルバーで撮影)

事務局面談

入会申込者と面談

…書類記入事項について聞き取り確認

入会申込書等の受理



理事会で審査

新入会員の審査

…入会申込書、添付書類により

新会員講習会

●会費納入

●会員証交付

●新会員の心得の説明

(就業マナー、安全等)

入会説明会の日程

(平成26年2月～3月)

・2月4日(火)・2月19日(水)

・3月4日(火)・3月18日(火)

場所／福知山市シルバー人材センター内
シルバーワークプラザ
時間／午後1時30分から

※シルバー人材センターは、福知山市内にお住いの健康で働く意欲のある60歳以上の方が会員として入会されます。

月別入退会の状況

(単位：人)

区分 月別	入 会			退 会			月末現在会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平24.末							514	242	756
平25.4	7	4	11	9	1	10	512	245	757
5	12	0	12	8	7	15	516	238	754
6	5	2	7	7	6	13	514	234	748
7	6	5	11	10	6	16	510	233	743
8	3	0	3	7	2	9	506	231	737
9	0	0	0	9	6	15	497	225	722
10	5	0	5	2	1	3	500	224	724
11	6	4	10	1	2	3	505	226	731
12	3	9	12	1	0	1	507	235	742
計	47	24	71	54	31	85	507	235	742

哀悼

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り申し上げます。

陶山 正夫 様
小西 市郎 様
(金山地区)

合 掌

編集後記

新年あけましておめでとうござい
ます。

本年もどうぞよろしく願いたし
ます。

昨年は福知山市にとって、花火大会の事故、台風十八号による水害等大変な年で、シルバー人材センターにとっても少なからず影響を受けました。今年も、明るく良い年であるよう願っております。

平成二十六年は午年です。馬にまつわる話の一つに「老いたる馬は道を忘れず」とあり、この意味するところは、「経験豊かな人は、判断が適切である」とこの例えで、老いた馬は道をよく知っており、迷うことがないことから転じて、高齢者の智慧や経験は活かすべきだという教えだそうです。

シルバー会員の皆様も経験豊かな方がたくさんいらっしゃいます。どうか、その経験とお智慧を拝借し、仕事にも広報にも活かし、一つの「輪」となることを願っております。今年もさらなる良い広報誌をめざします。皆様のお智慧を提供してください。

編集委員会

- 委員長 大槻日出雄
- 委員 渡邊 満子・青山 勲
- 伊藤 敏夫・宮本 忠夫
- 足立 数枝・殿最千代子